

(2) 雄勝エリア復興整備方針

リアス式海岸特有の雄大で風光明媚な海岸線に位置する自然に恵まれたエリアです。豊かな海に支えられ、漁船漁業のほか、ほたて等の養殖も活発で、魚介類の豊富さは他に類をみないほどです。

伝統工芸品「雄勝硯」の産地であるほか、「雄勝法印神楽」等の無形民俗文化財など、地域に根付いた歴史文化が受け継がれています。

海や森林を活かし、自然を感じ、歴史に触れる観光により、にぎわいの創出を図っています。

①被災状況と主な課題

- エリア内の20集落のうち、15の集落が壊滅的な被害を受け、多くの尊い命が犠牲となりました。エリア全体の人的被害は、亡くなった方が139名、行方不明の方が96名となっています。建物被災は、全壊1,348棟、大規模半壊16棟、半壊33棟となっています。被災時には、15か所の避難所に約2,300名の方が避難しました。
- 津波により、エリア中心の商店街、銀行、郵便局など日常生活に欠かせない施設が壊滅しました。また、雄勝総合支所、公民館、小中学校(5校のうち3校全壊)、市立雄勝病院、女川消防署雄勝出張所、雄勝硯伝統産業会館など、エリア内のほとんどの公共施設が壊滅的な被害を受けました。
- 国道398号、県道釜谷大須線雄勝線・石巻雄勝線などが沈下・崩落し、また、公共下水道は全壊、上水道・通信網も破壊されるなど、ライフラインが壊滅的な被害を受けました。
- 11漁港の地盤沈下が著しく、物揚場、船揚場、防波堤、護岸が流失・破損し、また、漁業集落も壊滅的な被害を受けました。

▼主な課題



②復興整備方針

■ 復興の目標

居住と漁港の安全を確保し、地域拠点として、行政施設や医療福祉、教育施設を集約して整備するとともに、水産業の速やかな復旧と観光事業化を進め、恵まれた自然や歴史的資源を活かした地域づくりを目指します。

● みんなで築く災害に強いまちづくり

- 住民の生活を津波や高潮から防御するため、防波堤や防潮堤の整備を行い、安全な高台へ住宅地、総合支所、学校等の移転を推進します。
- 災害時に機能する安全な避難所の確保と情報伝達手段の整備を図るとともに、避難路の確保と自主防災組織の機能強化を推進します。
- 地盤沈下した漁港及び港湾のかさ上げと背後地の雨水排水対策を推進します。
- 国道 398 号、県道釜谷大須雄勝線・石巻雄勝線を復旧するとともに、災害に強い道路交通ネットワーク構築のため、高台への新たなルート選定を含め整備を促進します。

● 市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す

- 入居対象者の世帯状況や多様な居住形態に配慮しながら、早急な災害公営住宅の整備を推進します。
- 被災を受けた雄勝総合支所等の公共施設については、機能や配置などについて地域の状況を踏まえながら整備を推進します。
- 地域の実情を考慮した高齢者福祉施設の再整備や医療サービスの向上を推進し、地域福祉、地域医療の再生・充実を図ります。

● 自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる

- 各漁港の復旧を図るとともに、養殖漁業・沿岸漁業等の再建を支援します。
- 「雄勝硯伝統産業会館」の復旧、整備推進と硯やスレートなどの優れた伝統産業、観光施設の再建や地域商店街の復旧などを支援します。

● 未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる

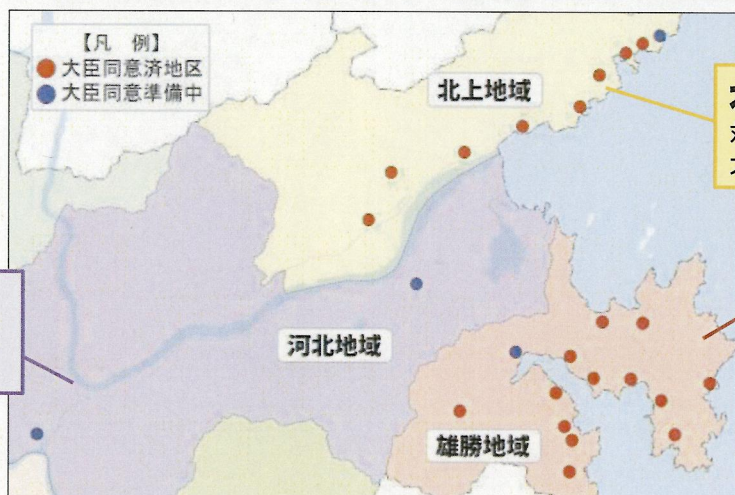
- 教育施設等や子育て環境の復旧整備を推進するとともに、配置については津波への安全対策や地域バランスを考慮し、適正な配置を図ります。
- 国指定重要無形民俗文化財「雄勝法印神楽」や宮城県指定無形民俗文化財「おめつき」などの伝統芸能への支援を推進します。
- 地域産業の高付加価値化と新産業の誘致・育成を推進します。

▼ 将来構想



防災集団移転促進事業(半島部)

項目	平成24年度				平成25年度				H26	H27	H28	備考
	1	4	7	10	1	4	7	10				
(2地区) 河北地域	河北地区	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成29年度から宅地供給予定
	間垣地区	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
雄勝地域 (13地区)	名振地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	船越地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	大須・熊沢地区(同意済)	大須地区			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定
		熊沢地区			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			
	羽坂・桑浜地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定
	立浜地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	埋文調査	宅地造成・公共施設工事		平成27年度から宅地供給予定
	大浜地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	小島地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	明神地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定
	雄勝中心部(同意済)	A地区			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
		B地区(大臣同意準備中)			合意形成			測量・地質・鑑定	用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事		
	唐桑地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	水浜地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
分浜地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定	
波板地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定	
北上地域 (8地区)	大指地区(大臣同意準備中)			合意形成			測量・地質・鑑定	用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	小指地区(同意済)	小指地区			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定
		合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定
	相川地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	小泊・大室地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	小室地区(同意済)	合意			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定
	白浜・長塩谷地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定
	月浜・吉浜地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	埋文調査	宅地造成・公共施設工事		平成27年度から宅地供給予定
にっこり団地地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成27年度から宅地供給予定	
釜谷崎地区(同意済)	合意形成			測量・地質・鑑定			用地買収・設計	宅地造成・公共施設工事			平成26年度から宅地供給予定	



河北地域
対象地域: 2地区
大臣同意済地区: なし

北上地域
対象地域: 8地区
大臣同意済地区: 8地区

雄勝地域
対象地域: 13地区
大臣同意済地区: 13地区

石巻半島部等の復興まちづくりの姿

半島部等で取り組んでいる復興まちづくりについて、市民の皆さんの生活に関わりが深い事業について、現時点での整備予定や再建方針についてお伝えします。

「北上地域」における復興事業

防災集団移転促進事業における宅地整備

宅地造成開始予定

平成 24 年度後半～

小指地区、小室地区、釜谷崎地区

平成 25 年度

小泊・大室地区、白浜・長塩谷地区
大指地区（大田同意申請予定）、相川地区、
月浜・吉浜地区、にっこり団地地区

（※造成開始からおおむね 1～2 年での宅地供給開始となります）

被災公共施設等の再建方針

北上総合支所・北上公民館

場所：にっこりサンパーク周辺に検討中
方針：複合施設として整備予定

相川小学校・吉浜小学校

場所：にっこりサンパーク周辺に検討中
方針：上記 2 校および橋浦小学校の 3 校を
新設校として統合

橋浦保育所

場所：にっこりサンパーク周辺に検討中
方針：吉浜保育所との統合も検討中

「河北地域」における復興事業

防災集団移転促進事業における宅地整備

宅地造成開始予定

平成 25 年度

河北地区、間垣地区（大田同意申請予定）

（※造成開始からおおむね 1～3 年での宅地供給開始となります）

被災公共施設等の再建方針

大川小学校・大川中学校

場所：検討中

方針：大川小学校は、移転新築を検討
大川中学校は、河北中学校に統合

共同乾燥調製貯蔵施設
供用開始：H25 年 9 月予定

林道活用事業による避難道整備
完了予定：H26 年度

「雄勝地域」における復興事業

防災集団移転促進事業における宅地整備

宅地造成開始予定

平成 24 年度後半～

名振地区、大須地区

平成 25 年度

船越地区、熊沢地区、羽坂・桑浜地区、
大浜地区、波板地区
立浜地区、小島地区、明神地区、雄勝中心部 A 地区、
雄勝中心部 B 地区（大田同意申請予定）、
唐桑地区、水浜地区、分浜地区

（※造成開始からおおむね 1～3 年での宅地供給開始となります）

市立雄勝病院→診療所

方針：当面は、仮設診療所において運営し、新たに
診療所として整備。適地を検討中。

被災公共施設等の再建方針

雄勝総合支所・雄勝公民館

場所：伊勢畑地区、味噌作地区の防災集団移転促進
事業地区内に検討中

方針：複合施設として整備予定。母子健康センター
事業のスペースも確保予定

雄勝小学校・船越小学校・雄勝中学校

場所：小中併設校として大浜地区に検討中

方針：上記 3 校を小中併設校に統合
（今後、大須小学校と大須中学校も併設校に統合）

雄勝保育所

方針：防災集団移転促進事業の高台住宅団地の整備
状況を考慮し適地を検討中

農業の復興

除塩作業による農地復旧と併せて
持続的、発展的な農業を目指して、

「個別から共同へ」

効率的な農業経営を目指します。



共同利用機械の整備

〔整備事業〕

- ・農業復興総合支援事業
（農業用機械等整備事業：大川地区、北上地区）

「雄勝中心部」での復興の取組み

雄勝地域の中心地としての
賑わいと活気を取り戻すため
に、雄勝中心部に残る方々を
主体とした会議を開催してい
ます。

会議では、公共施設等の施
設の整備から、漁業、商業、
地域活性化等、ソフトとハー
ドの多方面から雄勝中心部
についての将来像を検討してい
ます。



〔整備予定施設と方針〕

- 雄勝総合支所・公民館
- 漁港港湾機能の復興
- 活気ある商業、観光施設の立地・誘致
- 親水公園等の交流施設 等

「にっこり団地地区」での復興の取組み

北上地域の再生を考える「北上
地域まちづくり委員会」が組織
され、さらに地域住民の方々が自由
に参加できる下部組織、分科会等
も定期的に開催しています。

北上の未来の産業や地区の拠点
となるまちづくり、地区ごとの
高台移転（低平地利用）等、地域住
民の思いを共有し、住民と行政、
NPO 等が連携したまちづくりを
実現するよう検討しています。



〔整備予定施設と方針〕

- 北上総合支所・公民館
- 統合小学校
- レクリエーション等の拠点となる
多目的広場 等